

『みよし市立北部小学校出前授業』

水土里ネット愛知用水

令和4年11月16日（水）、みよし市立北部小学校の4年生を対象に水土里ネット愛知用水三好事務所の職員が出前授業を行いました。

授業前半は、DVD「愛知用水を切り開いた人々」を鑑賞し、みんな真剣な表情で見っていました。

授業後半では「小学校近くの田んぼの水はどこから来るのか」をテーマに、パワーポイントを用いて説明をしました。北部小学校の近くの田んぼの水が愛知用水を通して流れてきていること、その水源は長野県王滝村の牧尾ダムだということを中心に説明しました。授業内容にはクイズを取り入れ、子供たちは周りの子と相談しながら楽しそうに答えていました。また、愛知用水の歴史、愛知用水が出来たことによる農業や生活の変化を説明しました。

アンケートでは、「水の大切さがよくわかりました。」「たくさんの人の努力のおかげで愛知用水ができたことを知りました。」など授業内容をしっかり理解してもらえたと感じる意見が多くありました。

現在、愛知用水について授業を行っているとのことなので、今回の授業が少しでも興味関心につながればと思います。

授業風景



DVD 鑑賞



クイズに答える生徒達



理事長あいさつ

